

【施設状況】

グループ名称	信州新町農産物加工施設							
指定管理者名	01120	味噌製造加工グループ						
所管課	主	160500	農業政策課	副				
構成施設	1917	信州新町農産物加工施設						
施設分類	03	施設貸出2型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	面積56.54㎡／木造／平屋建							
施設設置目的	農産物の加工、特産品の開発により農林業の振興と食生活の向上を図る。							
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを使用者に提供するとともに、地域の農業振興施設として地元産農産物加工の推進を目指す。							
主な実施事業	農産物の加工							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画の一部が予定どおり実施されない 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画が全て実施されない 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	味噌製造加工グループ	指定回数	2 回	
指定期間	平成25年4月1日 ~ 平成30年4月1日	5年	管理運営開始日 平成20年4月1日	
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。			評価 3
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)			

2 施設の有効活用

No. 89

		利用区分等	単位	H23	H24	H25	H26	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	施設利用日数		日	143	153	102	100	98%	3
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 加工施設の使用の許可に関する業務 加工施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 加工施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 使用料の収受に関する業務 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 加工施設の使用の許可に関する業務 加工施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 加工施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 使用料の収受に関する業務 							
サービス維持・向上の取組み (広報等)									

3 利用者評価

No. 89

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	3
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> イベントでアンケート調査を実施する 利用者増加に向けて広報活動を実施する 	
		(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者がわずかに増えている 利用者の希望に沿うよう運営方法を検討する けがのないように細かな注意をお願いする 	
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な指導 	
(2) 苦情・改善等の要望事項		<ul style="list-style-type: none"> 特記すべき内容なし 		
《対応措置》		<ul style="list-style-type: none"> 問題が起きたら直ちに話し合いを行い対処する 		

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成26年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	677,600	利用料金	611,380	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料		指定管理料			雑（納付金）		雑（納付金）	
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等	106		その他		その他	
	その他収入		その他収入						
	計	677,600	計	611,486		計	0	計	0
自主事業	人件費	88,000	人件費	66,880	自主事業	指定管理料		指定管理料	
	設備管理費	92,000	設備管理費	23,328		委託料		委託料	
損益	備品購入費		備品購入費		需用費		需用費		
	修繕費		修繕費		役務費		役務費		
	光熱水費	358,000	光熱水費	394,154	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費		事業費		修繕費		修繕費		
	事務経費		事務経費		工事請負費		工事請負費		
	本社経費		本社経費		備品購入費		備品購入費		
	その他		その他		その他		その他		
	計	538,000	計	484,362		計	0	計	0
	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
	損益	139,600		127,124	差引		0		0
人件費比率【人件費（賃金等）／平成26年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									13.8%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績（うち市内雇用職員数） 9名（総責任者1名 施設危機管理責任者1名 自主衛生責任者1名 加工部員2名 販売豆生産部員1名 材料調達部員1名 イベント部員1名 会計責任者1名）		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	防犯、防災対策	☑	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元の住民に迷惑をかけないように配慮する。 ・地元の住民また地元の事業者との話し合いの協力を依頼する。 ・地元の生産者から原材料を購入する。 ・西山大豆の積極的な使用により農家の遊休農地解消の気運が高まり荒廃農地を開拓し西山大豆の生産に努める。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 62	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	3	6		
事業収支	4	8		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・前年に比べて設備管理費及び光熱水費が増額しているが、人件費を減額することで利益を計上しており、「事業収支」を4とした。 ・利用回数は減少しているが、地域のイベント等で利用の呼びかけを実施し、迅速に対応している。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理 ・利用率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水樹の汲み取りを行い、衛生管理に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に施設利用の広報活動を実施する。 	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用回数が前年に比べ減少したことから今年度同様に利用率の向上に努める。

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ イベントでの施設利用状況のお知らせと利用の呼びかけができた。
- ・ 利用者の希望に沿うように努めた

② 業務の効率化に対する取組み

- ・ 大豆の価格安定を保持するため耕作面積の拡大と、生産技術の指導を受けた。
- ・ 大豆の契約栽培のお願いができた。
- ・ イベントで施設の利用状況のお知らせと利用の呼びかけができた。
- ・ 若い人を受け入れ、業務の効率化を図った。

③ その他

- ・ 苦情もなくよくできた。
- ・ 新たに利用した人と交流ができた。次回も利用したいと言われた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・ 建物の修繕補修の必要性が生じている。

(3) 次年度以降の取組み

- ・ 施設の回りの環境改善の取り組みを考えていく。(味噌作りの工夫)
- ・ 施設利用者を増やし、安全で皆さんに喜んでいただける商品を作る。
- ・ 食育で西山大豆のおいしさと地域の良さを発信する。

【指定管理者自己評価基準】

A: 計画や目標を上回る、B: 計画や目標をやや上回る、C: 計画や目標どおり、D: 計画や目標をやや下回る、E: 計画や目標を下回る